

和歌山東南国際ロータリー第2640地区 ロータリークラブ

2004~2005 会長:中村美之 / 副会長:ハ塚啓司 / 幹事:神谷尚孝 / SAA:郷間博敏
〒640-8227 和歌山市西丁26 経済センター7階 TEL.073-423-3666 FAX.073-423-7200
E-mail:a-rotary@coral.cypress.ne.jp http://www3.cypress.ne.jp/tonan-rotary/rotary.html
例会日時:第1・2水曜日(18:30) / 第3・4・5水曜日(12:30) 例会場:『華月殿』(和歌山市屋形町2-10)
2004~2005年度RIテーマ ~ロータリーを祝おう~
RI会長:グレン E. エステス シニア 2640地区ガバナー:中島治一郎(泉大津RC)

2004~2005



週報

クラブ会報委員会
委員長:井畑順三 副委員長:鯨 拓也
委員:竹中昭美 栗原 登

本日(12月24日通算1659回目 本年度23回目)の例会

クリスマス家族親睦例会

親睦委員会

本日のソング

我等和歌山東南ロータリー、手に手つないで

先週(12月15日通算1658回目 本年度22回目)の例会報告

郷間博敏SAA

出席報告 【会員数】 40名(内出席免除会員3名・名誉会員1名) **出席率をアップさせよう**
◇前回(12月15日)29名(78.38%)◆メークアップ後(12月1日)34名(89.47%) 出席委員長 駒阪純章

来訪者紹介 ゲスト:1999年度ロータリー財団奨学生 坂田真穂様

親睦委員 西田義昭

ビジター:和歌山東RC 嶋 忠弘様・古屋光英様、和歌山城南RC 大桑埴嗣様

会長報告

中村美之会長

人間の身体には約40,000個の遺伝子がある、97%が眠っている。遺伝子を目覚めさせて元気で病気を防いで長生きできる。

それにはどうしたら良いか?眠っている遺伝子を笑いによって目覚めて活性化させることが世界で初めて6月に筑波大学 名誉教授・医学博士 村上和雄先生が発見、確認された。

最先端医学「健康遺伝子」の研究に大手プロダクション「吉本興業」が全面協力して実験を行ったところ世界的発見が成された。血糖値の上昇を抑える健康遺伝子を目覚めさせるのに最も効果が大きかった笑いは(漫才、落語、新喜劇)であった。糖尿病の上昇を抑える健康遺伝子を目覚めさせるにはクスクス笑いより大笑いの方が良い、ということです。糖尿病を予防する健康スイッチオン、今まで一番楽しかったことを思い出して一日に一分間大笑いすることらしいです。また、寝たきりを予防して高齢になっても身体を元気に動かす、「健康遺伝子」を目覚めさせるには歩くことが最も大切であるが、ただ歩くだけでは筋肉や骨に関わる健康遺伝子は目覚めない。大股で早歩きをすること、一日10分間の大股歩きをできるだけ毎日続けることが大切である。目覚めた遺伝子を快適に働かせることが快適な生活に繋がると思います。

やっと半期過ぎました、後半期楽しい例会を作っ て行きたいと思ひます。皆様宜しくお願ひ致します。

▼ロータリー年度「100年の変遷」

- ・1957年(昭和32年)47年前。
5000円札、100円硬貨登場。南極観測。
- ・1958年(昭和33年)46年前。
米で人工衛星打ち上げ成功(エクスプローラー)。
売春禁止法施行。一万円札登場。
- ・1959年(昭和34年)45年前。
大阪空港が国際空港となる。
カストロ、キューバ革命。皇太子ご成婚。
「即席チキンラーメン」を発売する。
国民年金法が公布される。
日ソ宇宙対決始まる、ソ連初の人工衛星打ち上げ(スプートニク)。
糸川英夫東大教授らが国産観測ロケット1号機カッパ-4Cの発射に成功する。

▼今日は何の日」

- ・昭和52年。
救急車で運ばれる患者や、夜間の外来患者など24時間体制で人々の大切な命を守り続けている救急医療の現場。この全夜間救急体制が都立の4病院(豊島・府中・墨東・荏原)で実施されました。
- ・1925年。
東京で遊覧乗合自動車(観光バス)登場。
皇居前-銀座-上野のコース。

幹事報告

神谷尚孝幹事

- ① スリランカのロータリアン・大僧正シロガマ ヴィマラ氏よりのご挨拶状を回覧します。
- ② 土井潔会員が、去る9日に和歌山医大病院に心臓の治療で入院されました。一日も早いご快復を

お祈りします。

- ③ 本日例会終了後、定例理事会を開催します。理事会メンバーはご出席お願いします。

ニコニコ箱

奥村智子 会計

本人お誕生日御祝 ●南君、近江君。
結婚記念日御祝 ♥中板君、溝落君、西田君(今回は
45回目の記念日です)。
合計25,000円(累計1,076,395円)

米山記念奨学金

土屋一博 委員長

神谷君 ♣趣旨に賛同して。
土屋君 ♣米山に協力よろしくお願ひします。
合計103,000円(累計560,000円)

ロータリー財団

松浦 薫 委員長

加藤君 ♠先日米山奨学生と食事した時に松浦様にお世話になりました。今日早退します。
八塚君 ♠坂田さん、お帰りなさい。
神谷君 ♠趣旨に賛同して。
合計30,000円(累計290,600円)

35周年記念BOX

釜中 甫干 委員長

中村君 ★本年度半期最終例会日です。35周年も迎えてきました。期待しています。
(累計341,000円)

表彰

『10名以上入会の功労賞』

2003～2004年度 RI2640地区より『10名以上入会の功労賞』が、青木敏会員・角谷泰三会員・前田孝道会員に贈られました。



クラブフォーラム

ファミリー委員会

八塚啓司 委員長

本年度におきましてクラブに設置された、ファミリー委員会です。以下当委員会の活動方針と申しますか、示されている指針は次のようなものです。

- ①拡大されたロータリー・ファミリーのクラブ会員や非ロータリアンを支援して、クラブ・プロジェクトや活動を援助する。
- ②新会員に対する正式なオリエンテーションと研修の実施。
- ③奉仕と親睦活動を通じてクラブを満足いく状態にするために、ロータリー・ファミリーの中に、配偶者、成人子女、夫や妻を亡くした人などの非ロータリアンの家族を含めて歓迎する。
- ④例会を欠席し、メイクアップを予定している会員をフォロー・アップするシステムを作る。
- ⑤会員のパートナーおよび子女をクラブ例会またはクラブの催しに連れて来るために、最低5回の機会を作って、会員を招待する。
- ⑥新入会員の職場で、5回シリーズのクラブ例会を開催。
- ⑦THE ROTARIAN誌または地域雑誌を、死亡したクラブ会員のパートナーに送る。
- ⑧家族週間に、家族の重要性と、クラブの成功に対する寄与を認識する。
- ⑨3年以内に入会した会員に、奉仕プロジェクトを率先する依頼をするか、クラブ内で積極的に参加できるようにするため、彼らを委員に任命する。
- ⑩ロータリー・ファミリーを支援して、新しいプロジェクトを開発し、実施する。

以上の項目がございますが、各々、親睦委員会、



出席委員会、プログラム委員会、情報・規定委員会などの活動と重なるものがほとんどでありまして、当委員会がイニシアチブをとって計画できるものにはどのようなものがあるのか。また会員が減少していく中で、委員会を設置して委員長や委員の数を増やすのはどうか…。関連委員会の活動計画に盛り込み、実施するのが良いのではないかなど、存続を含め、一考の余地があるのではと考えます。

ただ今後、本日お招きいたしております1999年度ロータリー財団奨学生 坂田真穂様のように、当クラブがお世話した奨学生との繋がりを維持し続けていくことの重要性も含めて、会員相互の親睦、クラブの活性化の一助となるプログラムの模索をいたしてまいりたいと存じます。

このあと坂田真穂様に留学当時のお話を含めた卓話をお願いいたします。

来週(1月12日18:30)の例会

西年卓話①(吉田会員・八塚会員)